

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	兵庫県	市町村名	神戸市		地区名	神戸ハーバーランド地区(第2期)			面積	59.3ha			
交付期間	令和2年度～令和6年度	事後評価実施時期	令和6年度		交付対象事業費	1139.3百万円	国費率	0.5					
1)事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	ハーバーランド北線(弁天町交差点デッキ改良)、デュオこうべ浜の手(デュオドーム屋根の遮光遮熱)										
		提案事業	-										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	J-R神戸駅北側駐輪場整備			都市・交通戦略推進事業へ移行し実施するため			指標「J-R神戸駅周辺違法駐輪台数」を削除				
		提案事業	-										
新たに追加した事業	基幹事業	神戸駅前広場(南側)再整備 ・メトロこうべ(地下通路の改良)			周辺地区への更なる回遊性向上のため ・新開地方面からのアクセス機能向上のため			影響なし					
	提案事業	大型映像装置改良 ・ハーバーランド地区活性化集客事業 ・神戸駅前広場再整備事業(社会実験)			まちの魅力発信のため ・さらなるまちの賑わい創出のため ・市民活動の利活用も踏まえた広場の再整備計画を検討するため			影響なし					
交付期間の変更	当初	令和2年度～R4年度			交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			影響なし					
	変更	令和2年度～R6年度											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	デュオこうべ浜の手の通行者数	人/日	21,500	H27	21,500	R6	モニタリング	評価値	21,600	○	あり なし	-
	指標2	デュオこうべ浜の手デュオドームでのイベント回数	回/年	15	H30	30	R6		24	△	あり なし	デュオドームの遮光遮熱対策を行ったことにより、デュオドームの利用環境が改善され、年間を通して音楽コンサートなどが開催されるようになり、イベント回数が増加した。	R7年4月
	指標3	コミュニティサイクルの貸出・返却台数(東川崎町)	台/年	8,700	H28	8,700	R6		5,000	△	あり なし	整備当初は地区内で唯一のポートであったが、平成28年に地区内に新たに2ポートが設置されたことで利用者が分散し、当ポートの貸出・返却数が減少してしまつたと考えられる。今後も運用を継続しながら、他のポートも含めて利用促進を図られるよう、運営協議会等と連携し、まちの魅力向上や賑わいの創出に取り組んでいく。	R7年4月
	指標4	コミュニティサイクルの貸出・返却台数(相生町)	台/年	2,700	H29	2,700	R6		8,100	○	あり なし	地区内外の回遊性向上を図るため、道路占用の特例制度を活用し、神戸駅と元町・三宮方面の動線上に新たなポートを設置したことにより、元町・三宮方面等との行き来に多く利用された。	R7年4月
	指標5	ハーバーランド北線の通行者数	人/日	5,600	R1	6,000	R6		5,800	△	あり なし	三宮・元町方面からの来街者の増加に伴い通行者数も増加しているが、事業途中のため目標値達成には至らなかった。今後、事業が完了すれば、三宮・元町方面から地区内の施設への回遊性向上が見込まれる。	R7年度
	指標6	メトロこうべ中間通路の歩行者数	人/日	1,700	R2	2,200	R6		2,800	○	あり なし	メトロこうべの美装化により、新開地方面からの回遊性向上が図られたと共に、中央広場を活用したイベントや映像装置の設置などの賑わいづくりにも取り組んでいることから、通行者数は増加傾向にある。	-
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1	地区内観光バス駐車場利用台数	台/年	14,444	H30				16,171			デュオドームの遮光遮熱対策による利活用の促進や活性化集客事業等のまちの魅力向上や賑わい創出に取り組んだことが、地区内観光バス駐車場利用台数の増加に寄与したと考えている。	令和7年4月
4)定性的な効果発現状況	デュオドームの遮光遮熱対策や、国道下空間の道路占用許可の特例制度活用によりハーバーランドの玄関口としてのにぎわいと魅力が向上し、J-R神戸駅からハーバーランド中心部への分断感の解消が図られた。さらに、コミュニティサイクルポートの設置やメトロこうべの美装化、神戸駅前広場の再整備により、周辺エリアからのアクセス機能および回遊性の向上が図られ、ウォーターフロントの立地を活かした神戸を代表する観光地としてのポテンシャルが高まっている。												
5)実施過程の評価	実施内容												
	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									今後の対応方計等	
	官民連携による取組	ハーバーランド運営協議会、地区内事業者との連携	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									● 今後も地区内事業者や地元住民等で構成するハーバーランド運営協議会と連携しながらまちづくりを進めていく。	
持続的なまちづくり体制の構築	ハーバーランド運営協議会の活動の継続	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									● ハーバーランド運営協議会が中心となり、イベントの実施を継続するなど、引き続きまちの来街促進、賑わいづくりに取り組む。		

※神戸ハーバーランド地区(第2期)は、平成30年度に道路占用許可の特例制度の取り組みのみの計画としてスタートし、令和2年3月の第3回変更で事業を計画に追加して、令和2年度より都市構造再編集集中支援事業を実施した。上表の当初計画は、令和2年3月の第3回変更計画である。

様式2-2 地区の概要

神戸ハーバーランド地区(第2期)(兵庫県神戸市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値				
大目標:ハーバーランドの魅力であるウォーターフロントの立地を活かした新しい都市拠点として、アクセス機能の向上、まちの回遊性の向上、まちのにぎわいの創出を目指してまちづくりに取り組む。 目標1:アクセス機能の向上 目標2:まちの回遊性の向上 目標3:まちのにぎわいづくり	デュオこうべ浜の手の通行者数	単位:人/日	21,500	H27	21,500	R6	21,600	R6
	デュオこうべ浜の手 デュオドームでのイベント回数	単位:回/年	15	H30	30	R6	24	R5
	コミュニティサイクルの貸出・返却台数(東川崎町)	単位:台/年	8,700	H28	8,700	R6	5,000	R5
	コミュニティサイクルの貸出・返却台数(相生町)	単位:台/年	2,700	H29	2,700	R6	8,100	R5
	ハーバーランド北線の通行者数	単位:人/日	5,600	R1	6,000	R6	5,800	R6
	メトロこうべ中間通路の歩行者数	単位:人/日	1,700	R2	2,200	R6	2,800	R6

■基幹事業:地域生活基盤施設
神戸駅前広場(南側)再整備

■基幹事業:道路
ハーバーランド北線(弁天町交差点デッキ改良)

□提案事業:事業活用調査
神戸駅前広場再整備事業(社会実験)

○関連事業(社会資本整備総合交付金)
神戸市駅前交通戦略整備計画(神戸駅周辺地区)

■基幹事業:高質空間形成施設
メトロこうべ(地下通路の改良)

□提案事業:地域創造支援事業
大型映像装置改良

□提案事業:まちづくり活動推進事業
ハーバーランド地区活性化集客事業

■基幹事業:高質空間形成施設
デュオドーム屋根の遮光遮熱対策

写真と図解:
 - D51広場:神戸駅前広場活性化整備(社会実験)
 - メトロこうべ中央広場:メトロこうべ(地下通路の改良)
 - 30周年記念イベント:ハーバーランド地区活性化集客事業
 - デュオドーム:デュオドーム屋根の遮光遮熱
 - 案内サインの整備:神戸駅前広場(南側)再整備
 - 煉瓦倉庫東広場:都市利便増進協定の活用
 - 弁天町デッキ(パース図):弁天町デッキ改良
 - 国道下の活用
 - コミュニティサイクル:道路占用許可の特例
 - ハーバービュー:大型映像装置改良

まちの課題の変化	各事業の実施により、まちの更なる賑わいの創出、周辺エリアとの回遊性等の向上が図られるなど、一定の効果が得られた。今後も引き続き、改良した施設の適切な維持管理やイベント利用の促進、地区内イベントの充実を行う必要がある。なお、弁天町交差点デッキ改良は継続して取組み、元町からハーバーランド中心部へのアクセス向上を早期に図る必要がある。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	今後も引き続き、道路占用許可の特例制度を活用した事業(コミュニティサイクルポート、国道下空間を利用した購買施設(物販等)や広告、食事施設(交流カフェ)等)や、都市利便増進施設の管理運営を継続する。また、デュオドームやコミュニティサイクルポートの利用促進が図られるよう、ハーバーランド運営協議会等と連携しながら、まちの更なる魅力向上や賑わいの創出に取り組んでいく。

「神戸ハーバーランド地区（第2期）」 都市構造再編集集中支援事業

神戸市建設事業外部評価委員会説明資料

担当：都市局駅まち推進課

1. 神戸ハーバーランド地区について

1. 神戸ハーバーランド地区について 地区の概要と取り巻く環境

■概要

- ・平成4年にまちびらきし、都心の西の核として文化、商業、業務等の多様な施設が立地
⇒みなと神戸を代表するウォーターフロントとして多くの市民・観光客等に定着

■取り巻く環境

- ・近年、周辺地区において再開発等の活性化に向けた施策を展開
⇒相乗効果を生み出す取組みが重要



都心・三宮の再整備



ウォーターフロント活性化



「都心エリア」 (神戸の都心の未来の姿「将来ビジョン」の対象エリア)

2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容

2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容

事業目的と具体の取組み

◎：各目的に対する主たる取組（太字表記）

目的	期待する効果	取組み
①アクセス機能の向上	元町方面からのアクセス向上	◎ 弁天町交差点デッキ改良
	新開地方面からのアクセス向上	◎ メトロ神戸地下通路の改良
	WF・三宮方面へのアクセス向上	◎ 神戸駅前広場（南側）再整備
②まちの回遊性の向上	地区内外の回遊性向上	◎ コミュニティサイクル「コベリン」
	駅周辺の案内の充実	神戸駅前広場（南側）再整備（再掲）
③更なる賑わいの創出	イベントによる賑わい創出	◎ ハーバーランド地区活性化集客事業（イベント実施）
		◎ デュオドーム屋根の遮光遮熱対策 メトロ神戸地下通路の改良（再掲）
	施設の活用による賑わい創出	◎ 神戸煉瓦倉庫の活用
		◎ 国道下空間の活用
まちの情報発信（イベント等）	◎ 大型映像装置改良	
滞留空間の創出、再整備の機運上昇	◎ 神戸駅前広場社会実験	



活性化集客事業（イベント実施）



神戸駅前広場社会実験



コミュニティサイクルコベリン



弁天町交差点デッキ改良



神戸駅前広場（南側）再整備（案内サイン整備、ロ-リ-改良）



文化ホール

湊川神社



国道下空間の活用（地下街）



デュオドーム遮光遮熱対策



大型映像装置改良（地下街）



メトロこうべ地下通路の改良



神戸煉瓦倉庫の活用

計画期間：平成30年度～令和6年度（7年間）
交付期間：令和2年度～令和6年度（5年間）

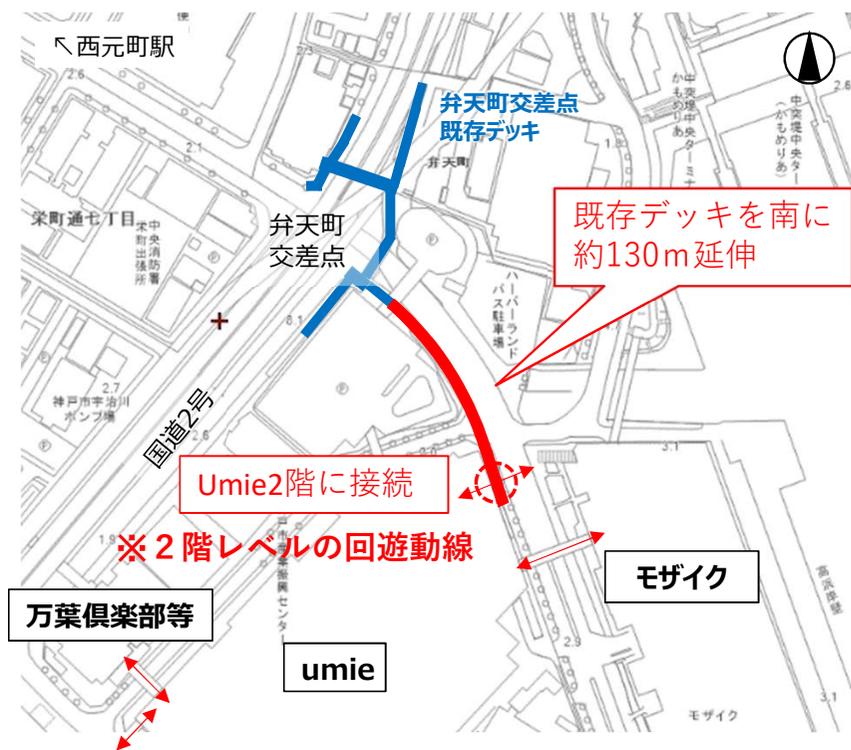
2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容（アクセス機能の向上）

弁天町交差点デッキ改良（令和3～7年度） ※次期計画にて継続実施予定

内容：国道2号を横断する弁天町交差点デッキを南側へ延伸（約130m） ※umie 2階に接続

効果：・元町方面からのアクセス性の向上（地区内2階レベルでの回遊動線有）

- ・車いす、ベビーカー等の利用者が安全・快適にハーバーランドへアクセス可能
- ・平面道路と交差せず移動できるため、交通安全性の向上や地上交通の渋滞が緩和



イメージパース

※Umie HPより

2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容（アクセス機能の向上）

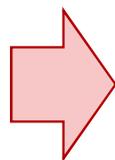
メトロこうべ地下通路の改良（令和3年度）

内容：新開地と高速神戸を結ぶ地下通路「メトロこうべ」中間通路の天井部・壁面の美装化
柱の装飾、照明の新設・再配置

効果：新開地からハーバーランド方面へのアクセス性の向上／中央広場のにぎわい場創出



中央広場（リニューアル前）



中央広場（リニューアル後）



2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容（アクセス機能の向上）

神戸駅前広場（南側）再整備（令和5～6年度）

内容：バスロータリーの再整備／案内サインの整備

効果：ポートループ乗り入れによるWF等へのアクセス性の向上／歩行者動線の分かりやすさ向上（案内サイン）

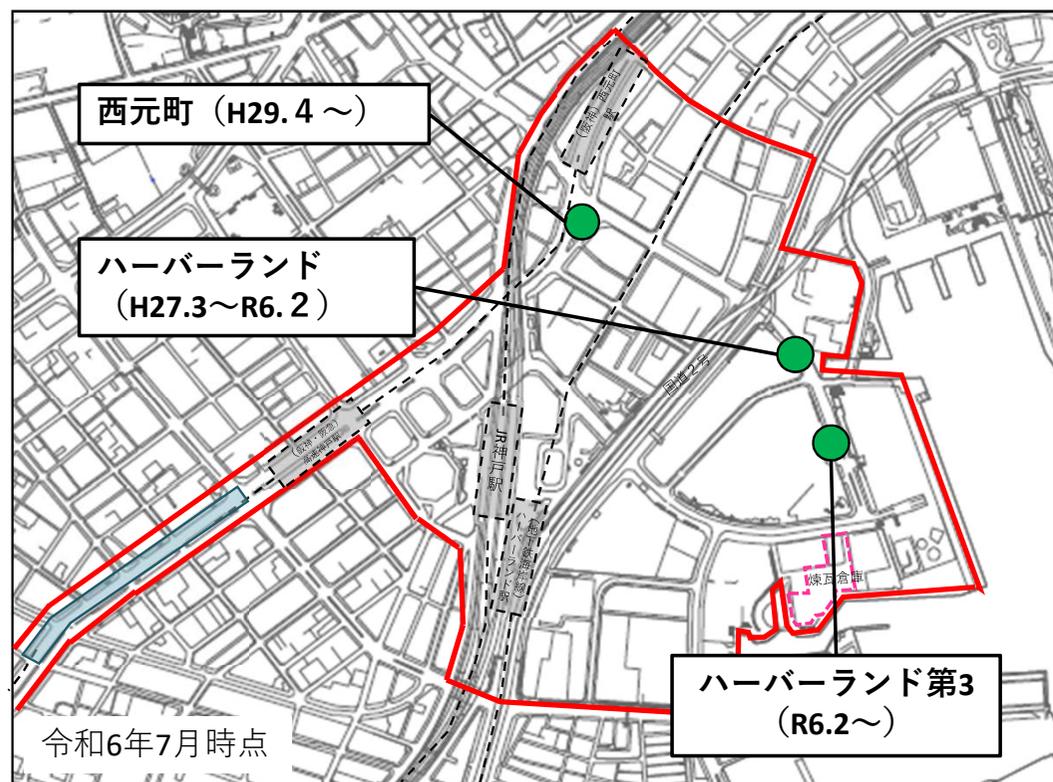


2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容（まちの回遊性の向上）

コミュニティサイクル「コベリン」 （平成27年度～）

内容：コミュニティサイクルのポートの設置 ※道路占用許可の特例制度を活用

効果：三宮や元町などの周辺エリアとの回遊性の向上



※ハーバーランドポートは弁天町デッキ改良工事のため令和6年2月に廃止し、ハーバーランド第3ポートを令和6年2月よりオープンしている

2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容（更なる賑わいの創出）

ハーバーランド地区活性化集客事業（令和4年度）

内容：まちびらき30周年を記念して、様々な来街促進イベント等を実施

効果：まちの更なる魅力向上及び賑わいの創出

実施主体：神戸ハーバーランド株式会社（間接補助）



HARBOR JAMBOREE（30周年記念式典）



ELVIS！ELVIS！
～愛さずにはいられない～



ハーバーイルミネーション
～光のカーペット～

2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容（更なる賑わいの創出）

イベント等実施実績

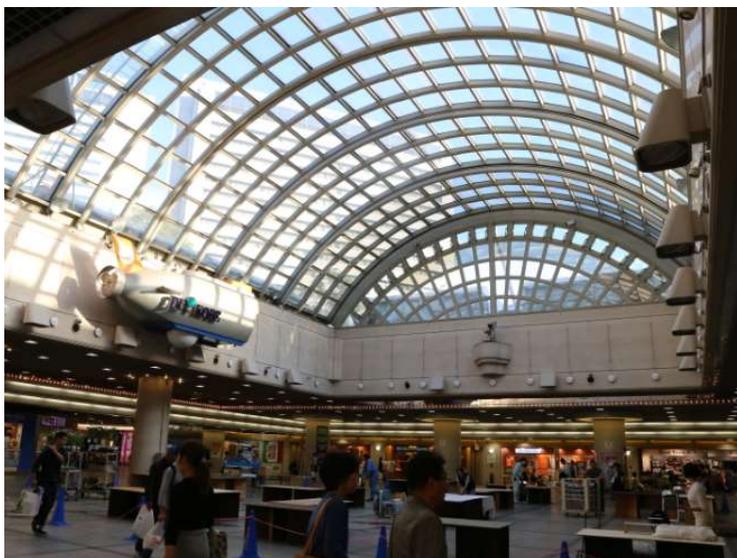
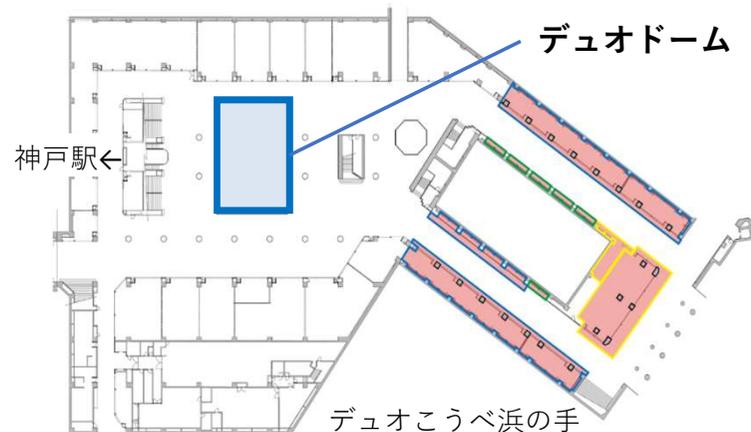
事業名	内容	実績
ハーバーキッズ大国 ～ドラゴンから宝箱を取り戻せ！～	海をテーマにしたゲームやクイズをしながら攻略していくこども向けのイベントを実施	参加者数：1,168人 (3日間)
ELVIS！ELVIS！ ～愛さずにはいられない～	世界に3体しかないエルヴィス・プレスリー像の一つがハーバーランドにあることの認知度アップを目的に実施	来場者数：約3,000人
HARBOR JAMBOREE (ハーバージャンボリー)	30周年のメインイベント。記念式典の他、市内の学生や周辺の地域団体のステージ、DJステージなど実施	来場者数：約30,000人
ハーバーイルミネーション ～光のカーペット～	ハーバーランド初の光のイベントを開催。音楽と光によるイルミネーションを実施	
思い出フォトの募集	まちびらき以降にハーバーランド内で撮影された写真を募集し、街中のビジョン等で掲出した	応募件数：123件
ヴィッセル神戸対ガンバ大阪 イベントブース出店	まちびらき30周年のPRとガラポン抽選会を実施	参加者：500名、 イベント後の公式SNSフォロ ワー数：計347人増 (Facebook、Instagram、X)
その他	PR動画やポスター制作、SNSやインフルエンサー等を活用した30周年のPR	

2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容（更なる賑わいの創出）

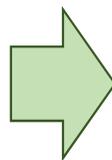
デュオドーム屋根の遮光遮熱対策（令和3年度）

内容：地下街「デュオこうべ浜の手」にあるデュオドームにおける遮光遮熱用シェードと音と光の演出機器を設置

効果：遮光遮熱用シェードの設置による夏場の利用環境の改善
更なるイベント利用による賑わいの創出



リニューアル前



リニューアル後

2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容（更なる賑わいの創出）

神戸煉瓦倉庫の活用（平成31年～）

内容：テナントの誘致 ⇒ R5年度新規テナント誘致（全7店舗）

イベント実施 ⇒ 広場等にてマルシェ・体験型イベント等を実施

駐車場の運営 ⇒ R5年度駐車区画拡大（計41台）

効果：来訪者の誘引及びイベント等による賑わいの創出

取り組み主体 神戸ハーバーランド(株)（都市再生推進法人）

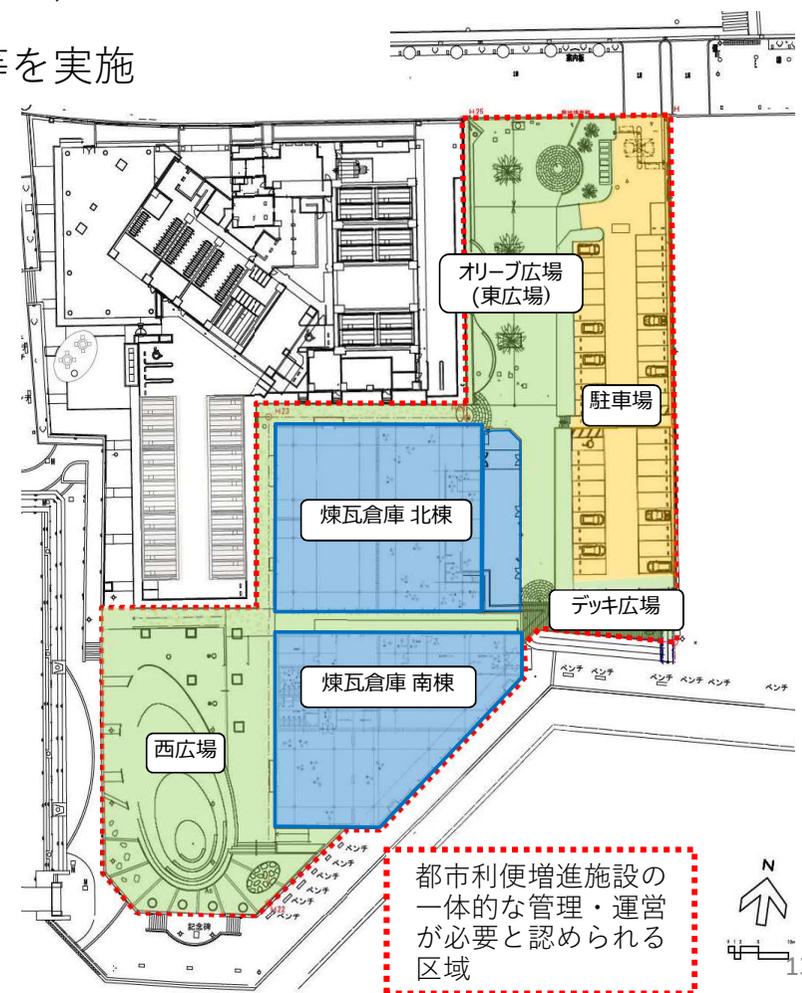
※都市利便増進協定制度を活用



テナントの誘致



イベントの実施



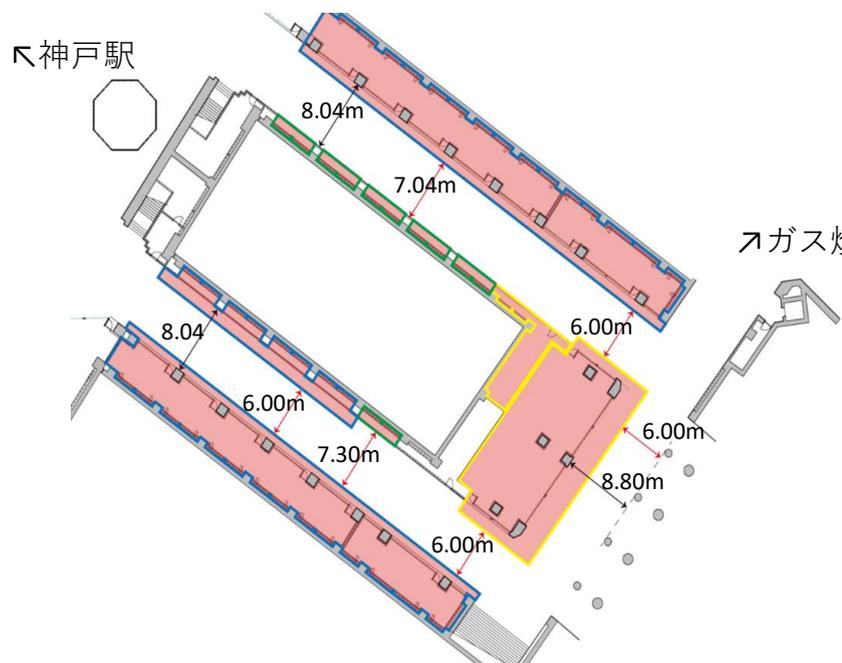
2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容（更なる賑わいの創出）

国道下を活用した購買施設・食事施設・広告の設置（平成25年度～）

内容：地下街「デュオこうべ浜の手」の国道下空間に飲食・物販店舗及び広告を設置

効果：地下公共通路の賑わいの創出

※道路占用の特例制度を活用



- 道路占用許可の特例を活用している区域
- 購買施設
- 食事施設
- 広告（ハーバーランド中心部の情報発信）



ガス灯通り



2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容（更なる賑わいの創出）

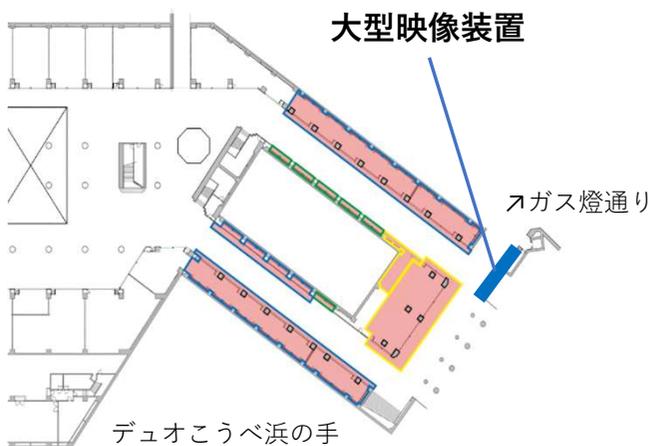
大型映像装置改良（令和4年度）

内容：デュオこうべ浜の手（地下街）に設置されている大型映像装置をLEDディスプレイに改良

効果：・ 地区内の施設やイベント情報等の発信（まちの賑わい創出を推進）

・ LEDディスプレイへ改良したことによる環境負荷の軽減 ※利用件数：R5年度33件（対コロナ前15件増）

実施主体：神戸ハーバーランド株式会社（間接補助）



リニューアル前



リニューアル後

2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容（更なる賑わいの創出）

神戸駅前広場社会実験（令和6年度）

内容：神戸駅前空間の再整備の将来イメージを体感してもらうため、神戸駅周辺2か所においてベンチ、テーブル等の設置や道路の広場化、広場を活用したイベントを実施

効果：駅周辺の回遊性向上・賑わい創出

再整備機運の向上及び神戸駅前広場設計への反映



神戸駅高架南側通路



D51前道路

社会実験の効果や影響を検証するため、アンケート調査や属性調査等を実施。今後、調査結果について効果や課題の検証を行い、その結果を今後の事業に反映する予定。

2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容（更なる賑わいの創出）

神戸駅高架南側通路 アンケート結果

期間：2024年5月1日(水)～5月12日(日)

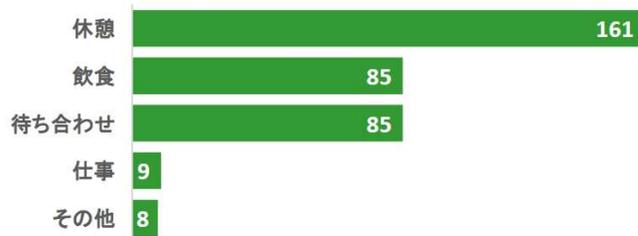
場所：神戸駅高架南側通路（JR～HDC神戸）

内容：通路の緑化（プランター設置）、ベンチ等の設置

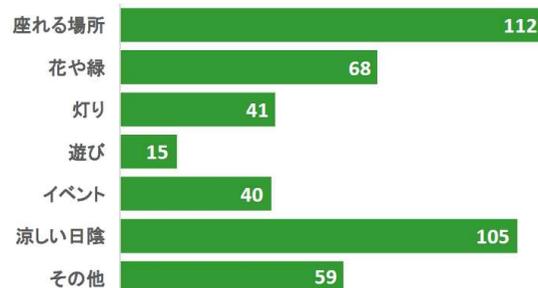


アンケート調査結果（抜粋）：

通路広場空間を何に利用したか

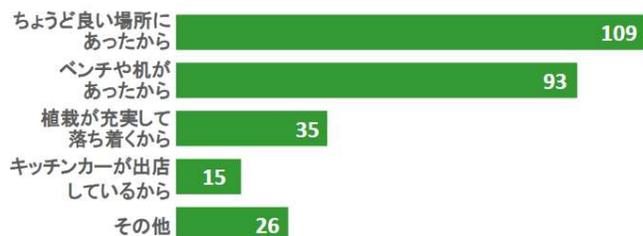


今後どのような機能・環境を充実すればよいか

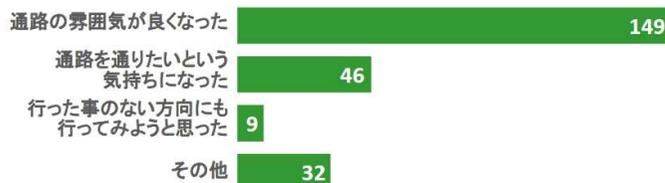


- ・ビル風が強いので工夫して欲しい
- ・日よけ、屋根が欲しい
- ・木以外に草花もある方が華やか
／もう少し緑が大きければ嬉しい
- ・座れる場所はもっとあった方がよい
- ・ゴミがたまらないような工夫を
- ・子供が遊べるスペースが欲しい など

通路広場空間を利用した理由



活用に関する感想



2. 神戸ハーバーランド地区（第2期）事業内容（更なる賑わいの創出）

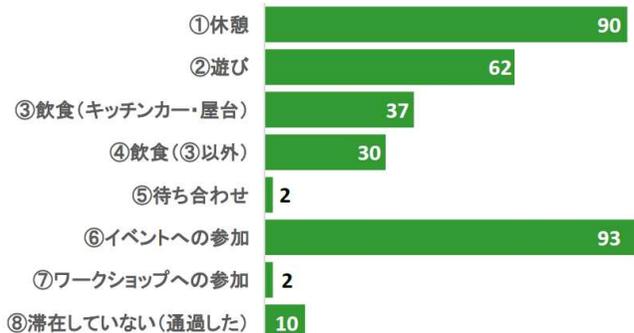
D51前道路 アンケート結果

日時：2024年5月11日(土) 12:00~21:00
 12日(日) ~12:00（芝生の設置のみ）
 場所：D51前道路、神戸D51-PARK
 内容：芝生設置による広場化、
 夜間景観の演出（ランタンなどの設置）
 イベント（スポーツ体験、キッチンカー出店など）



アンケート調査結果（抜粋）：

広場化した空間を何に利用したか



D51前の広場化・広場活用についてよいと思った点



充実して欲しい機能・環境



・遊べる遊具が欲しい
 ・D51の説明看板が欲しい など

3. 事後評価にかかる審議

3. 事後評価にかかる審議

各事業の評価項目

太字表記：整備計画上の評価項目

目的

取り組み

取り組みに対する評価

①アクセス機能の向上

◎**弁天町交差点デッキ改良**

→ **弁天町交差点デッキの通行者数**

◎**メトロ神戸地下通路の改良**

→ **メトロこうべ中間通路の歩行者数**

◎**神戸駅前広場（南側）再整備**

→ ポートループ乗降者数の推移にて今後評価（予定）

②まちの回遊性の向上

◎**コミュニティサイクル「コベリン」**

→ **コミュニティサイクルの貸出・返却台数**

神戸駅前広場（南側）再整備（再掲）

③更なる賑わいの創出

◎**ハーバーランド地区活性化集客事業（イベント実施）**

→ イベント参加人数等にて評価（P.10～11参照）

◎**デュオドーム屋根の遮光遮熱対策**

→ **デュオドームでのイベント回数**

・メトロ神戸地下通路の改良（再掲）

◎**神戸煉瓦倉庫の活用**

→ テナント誘致・イベント実績にて評価（P.13参照）

◎**国道下空間の活用**

→ **デュオこうべ浜の手の通行者数**

◎**大型映像装置改良**

→ 映像装置の利用件数にて評価（P.15参照）

◎**神戸駅前広場社会実験**

→ 調査結果を踏まえ、次期計画にて反映（P.16～18参照）

3. 事後評価にかかる審議（アクセス機能の向上）

弁天町交差点デッキの通行者数

算出方法：交通量調査の結果を評価見込み値とする

目標と達成状況：

従前値 (R1)	目標値 (R6)	数値 (R6)	評価
5,600人/日	6,000人/日	5,800人/日	△



評価：三宮・元町方面からの来街者の増加に伴い通行者数も増加しているが、事業途中のため目標値達成には至らなかった。今後、事業が完了すれば、三宮・元町方面から地区内の施設への回遊性向上が見込まれる。

3. 事後評価にかかる審議（アクセス機能の向上）

メトロこうべ中間通路の歩行者数

算出方法：R4年度にメトロこうべ中間通路にて計測した数値を評価見込み値とする。



目標と達成状況：

従前値 (R2)	目標値 (R6)	数値 (R6)	評価
1,700人/日	2,200人/日	2,800人/日	○

評価：メトロこうべの美装化により、新開地方面からの回遊性向上が図られたと共に、中央広場を活用したイベントや映像装置の設置などの賑わいづくりにも取り組んでいることから、通行者数が増加したものと評価している。

3. 事後評価にかかる審議（まちの回遊性の向上）

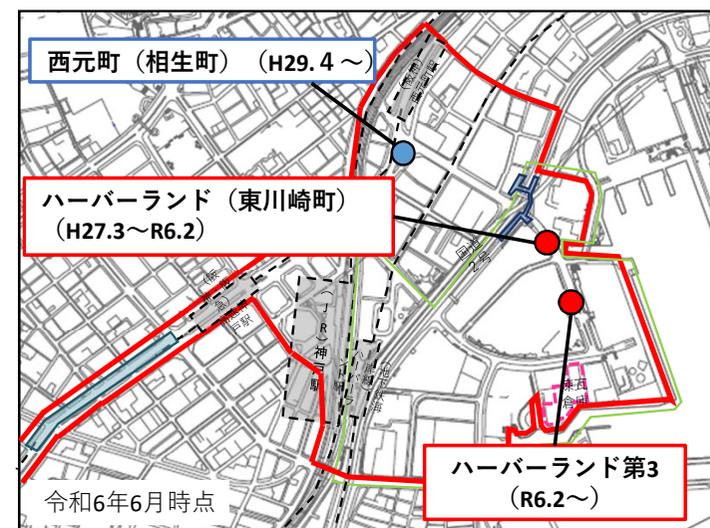
コミュニティサイクルの貸出・返却台数（東川崎町・相生町）

算定方法：R5年度の貸出台数と返却台数の合計を評価見込み値とする

目標と達成状況：

	従前値（H28）	目標値（R6）	数値（R5）	評価
相生町	2,700台/年	2,700台/年	8,100台/年	○
東川崎町	8,700台/年	8,700台/年	5,000台/年	×

※東川崎町ポートの停止後はハーバーランド第3ポートの台数を計上



評価：（相生町ポート）

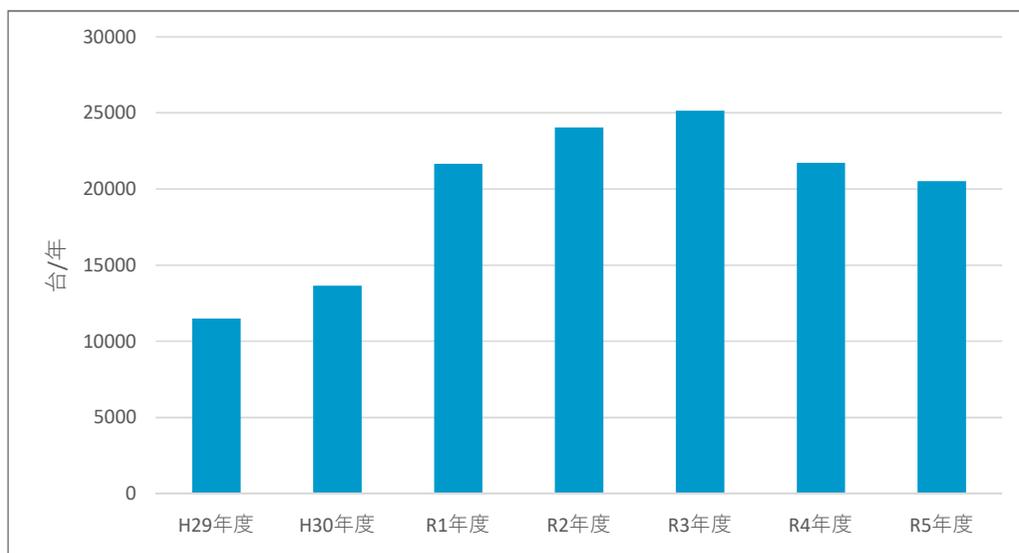
地区内外の回遊性向上を図るため、道路占用の特例制度を活用し、神戸駅と元町・三宮方面の動線上に新たなポートを設置したことにより、元町・三宮方面等との行き来によく利用され、回遊性の向上に寄与したものと評価している。

3. 事後評価にかかる審議（まちの回遊性の向上）

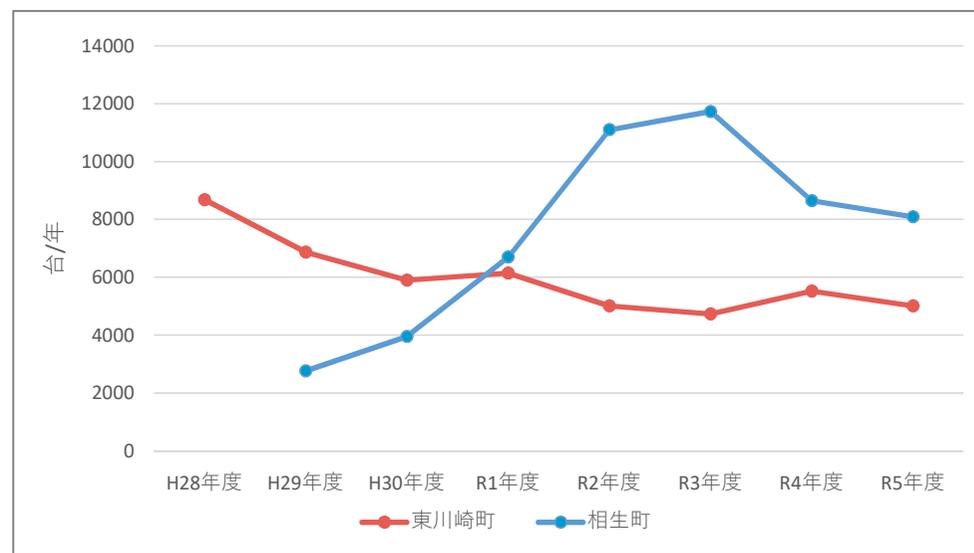
コミュニティサイクルの貸出・返却台数（東川崎町・相生町）

評価（東川崎町ポート）：

整備当初は地区内で唯一のポートだったが、H29年に地区内に新たに2ポートが設置されたことで利用者が分散し、当ポートの貸出・返却数が減少したと考えられる。今後も運用を継続しながら、他のポートも含めて利用促進が図られるよう、運営協議会等と連携し、まちの魅力向上や賑わいの創出に取り組んでいく。



地区内ポート 貸出・返却数の推移



貸出・返却数の推移（ポート別）

3. 事後評価にかかる審議（更なる賑わいの創出）

デュオドームでのイベント回数

算定方法：R5年度の音楽を中心としたイベント利用日数を評価見込み値とする

達成状況：

従前値（H30）	目標値（R6）	数値（R5）	評価
15回/年	30回/年	24回/年	△

評価：デュオドームの遮光遮熱対策を行ったことにより、デュオドームの利用環境が改善され、年間を通して音楽コンサートなどが開催されるようになり、イベント回数が増加したものと評価している。令和6年度においてもさらなる利用促進を見込んでおり、1年以内に目標値を達成する見込みである。

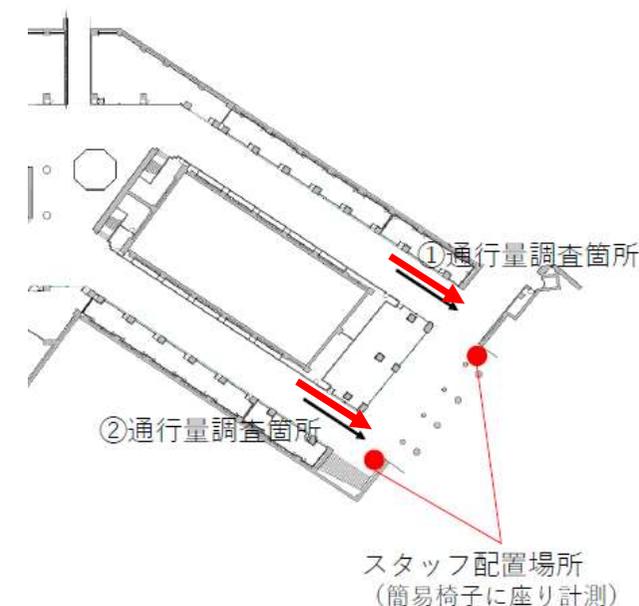
3. 事後評価にかかる審議（更なる賑わいの創出）

デュオこうべ浜の手の通行者数

算定方法：交通量調査の結果を評価値（確定値）とする

目標と達成状況：

従前値（H27）	目標値（R6）	数値（R6）	評価
21,500/日	21,500人/日	21,600人/日	○

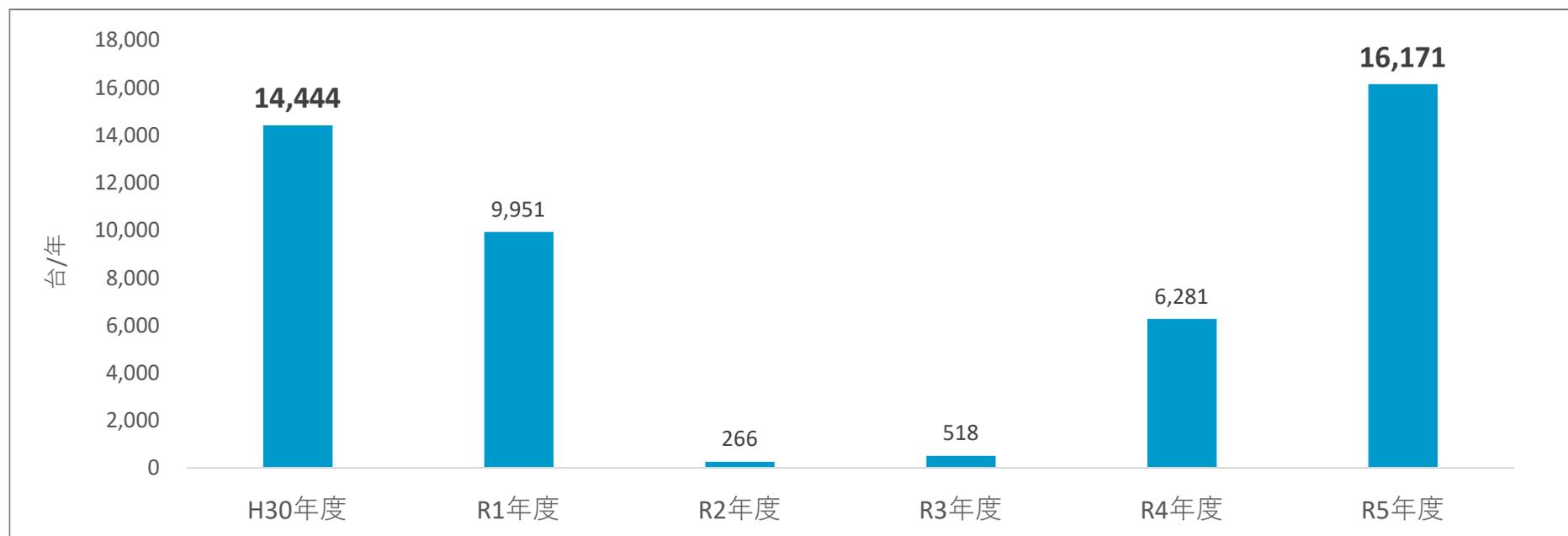


評価：国道下空間の道路占用許可の特例制度を活用した店舗等の立地によるにぎわいづくりを継続したことにより、デュオこうべ浜の手の通行者数が維持されたものと評価している。

3. 事後評価にかかる審議

その他の効果発現状況：地区内観光バス駐車場利用台数

賑わいの創出を評価する指標として、観光バス駐車場利用台数の推移にて追加評価を実施



評価：デュオドームの遮光遮熱対策による利活用の促進や活性化集客事業等のまちの魅力向上や賑わい創出に取り組んだことにより、地区内観光バス駐車場利用台数の増加に一定寄与したものと評価している。

3. 事後評価にかかる審議

その他の効果発現状況：実施過程の評価

官民連携による取り組み

- ・ハーバーランド運営協議会の委員会等で事業の説明を行ったほか、地区内事業者と意見交換を行いながら事業内容の検討を行った。
- ・今後も地区内事業者や地元住民等で構成するハーバーランド運営協議会と連携しながらまちづくりを進めていく。

持続的なまちづくり体制の構築状況

- ・ハーバーランド運営協議会を中心に地区内のイベント計画、開催等に取り組んだ。
- ・今後もハーバーランド運営協議会が中心となり、イベントの実施を継続するなど、引き続きまちの来街促進、賑わいづくりに取り組む。

ハーバーランド運営協議会

神戸ハーバーランド(株)を事務局とし、地区内事業者や地元住民等で組織されている。ハーバーランド地区の維持管理や、催事等の運営に取り組んでいる。（平成3年設立）

3. 事後評価にかかる審議

次期計画（R7年度～）における取組み

・神戸駅の駅前広場の再整備を中心に回遊性の向上や賑わい創出等に向けた取組みを実施予定（R7～11年度）

□ : 事業範囲

きらら広場再整備【新規】

弁天町交差点デッキ改良【継続】

文化ホール

湊川神社

D51前道路の歩行者空間化【新規】

高速神戸駅

JR神戸駅

umie

MOSAIC

神戸駅前再整備（南側）【継続】

コミュニティサイクル【継続】

神戸駅前再整備（北側）【新規】

煉瓦倉庫の活用【継続】

国道下の活用（デュオこうべ浜の手）【継続】